



INDEX

Symbols

* (アスタリスク)

自動学習エントリ 24-22
ポートセキュリティ ワイルドカード 24-16

A

AAA

DHCHAP 認証 23-10
auto ポート モード
説明 10-5

B

BB_credit

原因コード 10-7
設定 10-13
説明 10-7

Brocade

ネイティブ interop モード 22-10

Buffer-to-Buffer credit、BB_credit を参照

D

DHCHAP

AAA 認証 23-10
AAA 認証の設定 23-10
FC-SP も参照
イネーブル化 (手順) 23-4
グループ設定 23-7
セキュリティ情報の表示 23-10
設定 23-3?23-11
タイムアウト値 23-9
デフォルトの設定値 23-11
認証モード 23-4
ハッシュ アルゴリズム 23-6
リモート デバイスのパスワード 23-8
ローカル スイッチのパスワード 23-7

Diffie-Hellman Challenge Handshake Authentication Protocol、DHCHAP を参照

E

E ポート

FCS サポート 26-2
FSPF トポロジ 18-2
トランキン設定 13-4
ファブリック バインディング チェック 25-2
分離 10-7
リンク分離からの回復 16-26

E ポート モード

サービス クラス 10-4
説明 10-4

EFMD

ファブリック バインディング 25-2
ファブリック バインディングの開始 25-4

EISL

ポート チャネル リンク 14-2

Exchange Fabric Membership Data、EFMD を参照
Exchange Link Parameter、ELP を参照

F

F ポート

Fx ポートも参照
説明 10-4

F ポート モード

サービス クラス 10-4
説明 10-4

Fabric Configuration Server、FCS を参照

Fabric Device Management Interface (FDMI)、FDMI を参照

Fabric Shortest Path First、FSPF を参照

FC ID

FC エイリアス メンバーの設定 16-18
HBA の割り当て 22-7
固定的 11-18, 11-24

- 説明 11-17
- デフォルトの企業 ID リストの割り当て 22-8
- 割り当て 11-2, 22-7
- fcaliases
 - コピー 16-31
 - 作成 16-18
 - 使用方法 17-9
 - ゾーンの設定 16-17
 - 名前の変更 16-30
 - メンバーの追加 16-19
- fcdomain
 - CFS 配布の設定 11-13
 - オーバーラップ分離 10-7
 - 結合ファブリックの自動再構成 11-7
 - 再起動 11-3
 - 自動再構成のイネーブル化 11-8
 - 情報の表示 11-24
 - 初期化 11-5
 - 説明 11-1
 - 着信 RCF 11-6
 - デフォルトの設定値 11-24
 - ドメイン ID 11-9
 - ドメイン マネージャの高速再起動 11-4
- FCS
 - Device Manager を使用したファブリック ポートの表示 26-6
 - 情報の表示 26-4
 - 説明 26-2
 - デフォルトの設定値 26-8
 - 特性 26-3
 - 名前の設定 26-3
- FC-SP
 - DHCHAP も参照
 - ISL 上でのイネーブル化 23-10
 - イネーブル化 (手順) 23-4
 - 認証 23-1
- fctimers
 - 設定値の表示 22-5
 - 配信 22-4
- FDMI
 - データベース情報の表示 19-6
- Fibre Channel Security Protocol、FC-SP を参照
- FLOGI
 - 説明 19-1
- FSPF
 - Link State Record のデフォルト 18-4
 - VSAN カウンタのクリア 18-6
 - VSAN の設定 18-5
 - イネーブル化 18-5
 - インターフェイスでのディセーブル化 18-10
 - インターフェイスの設定 18-7?18-12
 - グローバル設定 18-3
 - 再コンバージェンス時間 18-2
 - 再送信インターバル 18-9
 - 順序どおりの配信 18-14
 - 冗長リンク 18-2
 - 設定のリセット 18-5
 - 説明 18-2
 - 相互運用性 22-11
 - ディセーブル化 18-5
 - デッドタイム インターバル 18-8
 - デフォルト設定へのリセット 18-5
 - デフォルトの設定値 18-19
 - トポロジ例 18-2
 - ハロー タイム インターバルの設定 18-8
 - フォールトトレラント ファブリック 18-2
 - リンク コストの計算 18-7
 - ルーティング サービス 18-1, 18-2
 - ルーティング プロトコルのディセーブル化 18-6
- FSPF ルート
 - 設定 18-13
 - 説明 18-13
- fWWN
 - FC エイリアス メンバーの設定 16-18
- Fx ポート
 - VSAN メンバシップ 15-4
- H
- HBA
 - FC ID の割り当て 22-7
- HBA ポート
 - エリア FC ID の設定 11-21
- I
- ID の交換
 - 順序どおりの配信 18-15
 - パス選択 15-11
- interop モード
 - 説明 22-10

- デフォルトの設定値 22-14
- モード 1 の設定 22-10
- IOD、順序どおりの配信を参照
- ISL
 - ポート チャネル リンク 14-2
- L
- Logical Unit Number、LUN を参照
- M
- MAC アドレス
 - セカンダリ の設定 22-6
- McData
 - ネイティブ interop モード 22-10
- N
- N ポート
 - Nx ポートも参照
 - ゾーンメンバシップ 16-2
 - ゾーンの実行 16-23
 - ハードゾーン分割 16-23
- NL ポート 26-2
 - ハードゾーン分割 16-23
- NP リンク 12-2
- NPV の設定 12-5
- NPV モード 12-2
- NPV、設定 12-5
- Nx ポート
 - FCS サポート 26-2
 - N ポートも参照
- P
- PLOGI
 - ネーム サーバ 19-5
- Port World Wide Name、pWWN を参照
- pWWN
 - FC エイリアス メンバーの設定 16-18
 - 拒否、重複 19-4
 - ゾーンメンバシップ 16-2
- R
- RCF
 - 説明 11-3
 - 着信 11-6
 - 着信拒否 11-7
- Registered State Change Notification (RSCN)、RSCN を参照
- RSCN
 - 情報の表示 19-7
 - デフォルトの設定値 19-11
 - ドメインフォーマット SW-RSCN の抑制 19-9
- RSCN タイマー
 - 設定 19-11
- S
- SCSI LUN
 - カスタマイズ検出 21-3
 - 検出の開始 21-2
 - 情報の表示 21-4
 - ターゲットの検出 21-1
- SD ポートモード
 - インターフェイス モード 10-5
 - 説明 10-4
- Small Computer System Interface、SCSI を参照
- SPAN 宛先ポートモード、SD ポートモードを参照
- sWWN
 - ファブリック バインディングの設定 25-5
- T
- TE ポート
 - FCS サポート 26-2, 26-3
 - FSPF トポロジ 18-2
 - 相互運用性 22-11
 - トランキングの制約事項 13-2
 - ファブリック バインディング チェック 25-2
 - リンク分離からの回復 16-26
- TE ポートモード
 - サービス クラス 10-4
 - 説明 10-4
- Time Out Value、TOV を参照
- TOV
 - VSAN の設定 22-3
 - 相互運用性 22-10

デフォルトの設定値 22-14
 範囲 22-2

V

VSAN

DHCHAP との互換性 23-4
 FC ID 15-2
 FCS サポート 26-2
 FSPF 18-5
 FSPF 接続 18-2
 FSPF の設定 18-4
 TE ポート モード 10-4
 機能 15-2
 許可アクティブ 13-2
 許可アクティブ リストの設定 13-7
 削除 15-10
 ステート 15-6
 設定 15-6
 設定の表示 15-12
 説明 15-1?15-4
 相互運用性モード 22-11
 ゾーンとの比較 (表) 15-4
 タイマーの設定 22-3
 デフォルトの設定値 15-12
 ドメイン ID 自動再構成 11-8
 トラフィックの分離 15-3
 トランキング ポート 15-8
 トランク許可 13-2
 トランク許可リストの設定 13-5?13-7
 名前 15-6
 ネーム サーバ 19-3
 不一致 10-7
 複数のゾーン 16-5
 分離 15-9
 ポート トラッキング 27-7
 利点 15-3
 ロード バランシング属性 15-6

VSAN ID

VSAN メンバシップ 15-4
 許可リスト 13-8
 説明 15-6
 トラフィックの多重化 10-4
 範囲 15-4

W

World Wide Name、WWN を参照

WWN

情報の表示 22-6
 セカンダリ MAC アドレス 22-6
 中断された接続 10-8
 ポート セキュリティ 24-17

あ

アクティブなゾーンセット

考慮事項 16-4
 配信のイネーブル化 16-24

宛先 ID

エクステンジ ベース 14-4
 順序どおりの配信 18-15
 パス選択 15-11
 フロー ベース 14-4

い

インターフェイス

FC エイリアス メンバーの設定 16-18
 VSAN への割り当て 15-8
 一時停止状態 14-14
 情報の表示 10-15
 説明の設定 10-10, 10-11
 データ フィールド サイズの設定 10-12
 デフォルトの設定値 10-16
 分離状態 14-14
 ポート チャンネルからの削除 14-15
 ポート チャンネルへの強制追加 14-14
 ポート チャンネルへの追加 14-13, 14-14

インターフェイスの統計情報

説明 10-14

か

拡張ゾーン

イネーブル化 (手順) 16-36
 基本ゾーンからの変更 16-34
 説明 16-33
 データベースの変更 16-36

拡張ポート モード、E ポート モードを参照
 間接リンク障害

回復 27-2
 管理ステート
 設定 10-9
 説明 10-5
 関連資料 xxiii

き

企業 ID
 FC ID の割り当て 22-8

け

結合ファブリック
 自動再構成 11-7
 原因コード
 説明 10-6

こ

固定的 FC ID
 イネーブル化 (手順) 11-18
 設定 11-19
 説明 11-18
 固有エリア FC ID
 設定 11-21
 説明 11-20

さ

再送信インターバル
 FSPF の設定 18-9
 説明 18-9

し

実行時チェック
 スタティック ルート 18-13
 主要スイッチ
 ドメイン ID の割り当て 11-10
 順序どおりの配信
 グローバルなイネーブル化 18-16
 ステータスの表示 18-17
 注意事項 18-16
 ポート チャネル フレーム 順序の再設定 18-16

冗長性
 VSAN 15-4
 冗長物理リンク
 例 (図) 18-3

す

スイッチ プライオリティ
 設定 11-5
 デフォルト 11-5
 スケーラビリティ
 VSAN 15-4
 スタティック ルート
 実行時チェック 18-13
 ストレージ デバイス
 アクセス制御 16-1

せ

セカンダリ MAC アドレス
 設定 22-6

そ

相互運用性
 interop モード 1 の設定 22-10
 VSAN 15-12

送信元 ID
 エクステンジ ベース 14-4
 順序どおりの配信 18-15
 パス選択 15-11
 フロー ベース 14-4

ゾーン

FC エイリアスの設定 16-17
 pWWN を使用したメンバシップ 15-4
 VSAN との比較 (表) 15-4
 アクセス制御 16-13
 エイリアスの設定 16-17
 拡張ゾーンからの変更 16-35
 拡張ゾーンも参照
 機能 16-1, 16-4
 結合ファブリック 10-7
 コピー 16-31
 実行 16-22
 情報の表示 16-33

- 設定 16-22
 - ゾーンセットへの追加 16-22
 - ゾーンメンバーの追加 16-10
 - ゾーン分割、ゾーンセットも参照
 - データベースのインポート 16-26
 - データベースのエクスポート 16-26
 - デバイス エイリアスとの比較 (表) 17-2
 - デフォルトゾーンも参照
 - デフォルトポリシー 16-3
 - 名前の変更 16-30
 - ハードゾーン分割、ソフトゾーン分割も参照
 - バックアップ (手順) 16-29
 - 復元 (手順) 16-29
 - フルゾーンデータベースの編集 16-7
 - ゾーンエイリアス
 - インポート 17-9
 - デバイスエイリアスへの変換 17-9
 - ゾーンサーバデータベース
 - 削除 16-32
 - ゾーンセット
 - アクティブゾーンセットも参照
 - アクティブゾーンセット、フルゾーンセットも参照
 - アクティブ化 16-13
 - インポート 16-26
 - エクスポート 16-26
 - 機能 16-1
 - 考慮事項 16-4
 - コピー 16-27, 16-31
 - 作成 16-13, 16-22
 - 情報の表示 16-33
 - 設定 16-12?16-17
 - 設定の配信 16-23
 - ゾーン、ゾーン分割も参照
 - データベースのインポート 16-26
 - データベースのエクスポート 16-26
 - 名前の変更 16-30
 - 配信のイネーブル化 16-24
 - メンバーゾーンの追加 16-22
 - ワнтаイム配信 16-25
 - ゾーンデータベース
 - MDS 以外のデータベースの移行 16-32
 - ゾーンメンバー
 - pWWN メンバーへの変換 16-21
 - 情報の表示 16-16
 - ゾーンへの追加 16-10
 - ゾーン属性グループ
 - コピー 16-31
 - ゾーン分割
 - 実装 16-4
 - 説明 16-1
 - ゾーン、ゾーンセットも参照
 - 例 16-3
 - ソフトゾーン分割
 - 説明 16-23
 - ゾーン分割も参照
- て
- デッドタイムインターバル
 - 説明 18-8
 - デバイスエイリアス
 - 拡張モード 17-4
 - 機能 17-2
 - 作成 (手順) 17-7
 - 情報の表示 17-10
 - 使用方法 17-9
 - 説明 17-1
 - ゾーンエイリアスの変換 17-9
 - ゾーンとの比較 (表) 17-2
 - データベースの変更 17-3
 - デフォルトの設定値 17-10
 - 要件 17-2
 - レガシーゾーンエイリアスのインポート 17-9
 - デバイスエイリアスデータベース
 - ファブリックのロック 17-7
 - 変更のコミット 17-7
 - 変更の廃棄 17-8
 - マージ 17-9
 - デフォルトゾーン
 - アクセス権限の設定 16-17
 - 設定 16-17
 - 説明 16-16
 - 相互運用性 22-11
 - ポリシー 16-17
 - ポリシーの設定 16-12
- と
- 動作ステート
 - 説明 10-6
 - ドメイン ID

- CFS 配布の設定 11-13
 - FC エイリアス メンバーの設定 16-18
 - 許可リスト 11-11
 - 許可リストの設定 11-12
 - スタティック 11-11
 - 説明 11-9
 - 相互運用性 22-10
 - 配信 11-2
 - 優先 11-11
 - 連続割り当てのイネーブル化 11-16
 - 割り当て障害 10-7
 - ドメイン マネージャ
 - 高速再起動機能 11-4
 - 分離 10-7
 - トラッキング対象ポート
 - 動作のバインディング 27-4
 - トラフィックの分離
 - VSAN 15-4
 - トランキング
 - 情報の表示 13-7
 - 制約事項 13-2
 - 設定ガイドライン 13-2
 - 説明 13-1
 - 相互運用性 22-11
 - トラフィックのマージ 13-2
 - ポート チャネルとの比較 14-2
 - リンク状態 13-4
 - トランキング E ポート モード、TE ポート モードを参照
 - トランキング プロトコル
 - 説明 13-3
 - デフォルト状態 13-3
 - デフォルトの設定 13-8
 - ポート分離の検出 13-2
 - トランキング ポート
 - VSAN との対応 15-8
 - トランク モード
 - 設定 13-4
 - トランク許可 VSAN リスト
 - 説明 13-5?13-6
 - ドロップ遅延時間
 - 設定 18-18
- に
- 認証
- ファブリック セキュリティ 23-1
- ね
- ネーム サーバ
 - LUN 情報 21-2
 - 相互運用性 22-11
 - 重複 pWWN の拒否 19-4
- は
- ハード ゾーン分割
 - 説明 16-23
 - パスワード
 - DHCHAP 23-7, 23-8
 - ハロー タイム インターバル
 - FSPF の設定 18-8
 - 説明 18-8
- ひ
- ビット エラー
 - 理由 10-13
- ふ
- ファイバチャネル
 - タイムアウト値 22-1?22-4
 - ファブリック バインディングの sWWN 25-6
 - ファイバチャネル インターフェイス
 - BB_credit 10-7
 - イネーブル化 10-9
 - インターフェイスも参照
 - 管理ステート 10-5
 - 原因コード 10-6
 - 情報の表示 10-15
 - ステート 10-5
 - 設定 10-8
 - 説明の設定 10-10, 10-11
 - ディセーブル化 10-9
 - 動作ステート 10-6
 - フレームのカプセル化の設定 10-12
 - ポート チャネルからの削除 14-15
 - ファイバチャネル ドメイン、fcdomain を参照
 - ファブリック

- ファブリック フレームの構築も参照
 - ファブリック pWWN
 - ゾーン メンバシップ 16-2
 - ファブリック、RCF; ファブリック フレームの構築を参照
 - ファブリック WWN、fWWN を参照
 - ファブリック セキュリティ
 - デフォルトの設定値 23-11
 - 認証 23-1
 - ファブリック バインディング
 - config データベースの削除 (手順) 25-9
 - config データベースの作成 (手順) 25-9
 - DHCHAP との互換性 23-4
 - E ポートのチェック 25-2
 - EFMD 25-2
 - EFMD 統計情報の表示 (手順) 25-10
 - sWWN リスト 25-5
 - TE ポートのチェック 25-2
 - アクティブ データベースの表示 (手順) 25-11
 - アクティブ化 25-6
 - イネーブル化 (手順) 25-4
 - 違反の表示 (手順) 25-11
 - 開始プロセス 25-4
 - 強制的なアクティブ化 25-8
 - コンフィギュレーション データベースへのコピー 25-8
 - コンフィギュレーション データベースへの保存 25-8
 - コンフィギュレーション ファイルへのコピー (手順) 25-10
 - 実行 25-3
 - 説明 25-1
 - データベースの削除 25-12
 - デフォルトの設定値 25-13
 - 統計情報のクリア 25-12
 - ポートセキュリティとの比較 25-2
 - ライセンスの要件 25-2
 - ファブリック フレームの構築
 - 説明 11-3
 - ファブリック フレームの再設定、RCF を参照
 - ファブリック ポート モード、F ポート モードを参照
 - ファブリック ログイン、FLOGI を参照
 - ファブリック再設定
 - fcdomain のフェーズ 11-2
 - フォールトトレラントファブリック
 - 例 (図) 18-2
 - フルゾーンセット
 - 考慮事項 16-4
 - 配信のイネーブル化 16-24
 - フレームのカプセル化
 - 設定 10-12
 - 分離された VSAN
 - 説明 15-9
 - メンバシップの表示 15-9
- ## ほ
- ポート セキュリティ
 - CFS 配布の設定 24-19?24-22
 - DHCHAP との互換性 23-4
 - WWN の識別 24-17
 - アクティブ化 24-3, 24-9
 - アクティブ化の拒否 24-9
 - イネーブル化 (手順) 24-6
 - 違反の表示 (手順) 24-12
 - 強制的なアクティブ化 24-10
 - 許可済みペアの追加 24-18
 - 実行メカニズム 24-2
 - 自動学習 24-2
 - 自動学習を使用しない手動設定 24-15
 - 設定ガイドライン 24-3
 - 設定の表示 (手順) 24-12
 - ディセーブル化 24-6
 - データベースからのエントリの削除 (手順) 24-19
 - デフォルトの設定値 24-26
 - 統計情報の表示 (手順) 24-12
 - 非アクティブ化 24-9
 - ファブリック バインディングとの比較 25-2
 - 不正アクセスの防止 24-2
 - ライセンスの要件 24-2
 - ポート セキュリティ データベース
 - コンフィギュレーション データベースへのアクティブ データベースのコピー (手順) 24-11
 - 再アクティブ化 24-10
 - シナリオ 24-23
 - 手動設定時の注意事項 24-5
 - 相互作用 24-22
 - マージに関する注意事項 24-22
 - ポート セキュリティ自動学習
 - CFS 使用時の設定の注意事項 24-4
 - CFS を使用しない設定の注意事項 24-5

- イネーブル化 (手順) 24-13
- 許可の例 24-15
- 説明 24-2
- ディセーブル化 24-14
- デバイスの許可 24-14
- ポート チャネル
 - DHCHAP との互換性 23-4
 - インターフェイスの強制追加 14-14
 - インターフェイスの削除 14-15
 - インターフェイスの状態 14-14
 - インターフェイスの追加 14-13, 14-14
 - 管理上のダウン 10-8
 - 互換性チェック 14-13
 - 誤設定エラー検出 14-7
 - 削除 14-11
 - 作成 14-10
 - 順序保証 18-16
 - 設定 14-12
 - 設定ガイドライン 14-7
 - 設定の確認 14-21
 - 説明 14-1
 - 相互運用性 22-11
 - デフォルトの設定 14-21
 - トランッキングとの比較 14-2
 - リンク障害 18-3
 - リンク変更 18-16
 - ロード バランシング 14-3
- ポート チャネル プロトコル
 - 自動作成 14-18
 - 自動作成のイネーブル化 14-19
 - 自動作成の設定 14-19
 - 手動設定への自動作成グループの変換 14-19
 - 説明 14-16
 - チャネル グループの作成 14-17
- ポート トラッキング
 - VSAN 内のポートの監視 27-7
 - イネーブル化 (手順) 27-3
 - 説明 27-1
 - 注意事項 27-3
 - デフォルトの設定値 27-8
 - 複数ポート 27-6
- ポート モード
 - auto 10-5
- ま
 - マニュアル
 - 関連資料 xxii
 - その他の資料 xxii, xxiii
- り
 - リンク コスト
 - FSPF の設定 18-7
 - リンク障害
 - 回復 27-2
- る
 - ルート コスト
 - 計算 18-7
- ろ
 - ロード バランシング
 - VSAN の属性 15-6
 - 設定 15-11
 - 説明 14-3, 15-11
 - 属性 15-11
 - ポート チャネル 14-2